

田原本町小学校 3校統合施設整備 設計業務

◆施設概要・配置図

- 主要用途：小学校・児童福祉施設（学童保育）
- 建設地：奈良県磯城郡田原本町新町 48 番地
- 竣工：令和 11 年 3 月予定
- 敷地面積：約 18,000 m²
- 延床面積：約 11,100 m²
- 構造規模：鉄筋コンクリート造 地上 3 階建

※今後の詳細検討の中で内容を変更する可能性があります。

◆事業コンセプト

みんなにとって誇らしい『みらい共育拠点』

関係者全員の意見や思いを汲み取り
“みんなに愛される学校づくり”
の着実なプロセスを推進



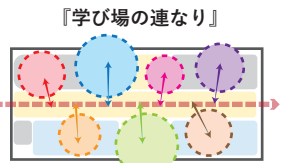
3校の児童が学び育み合う『学びの立体街道』

施設全体に学びの場を展開
学びの風景が内外に溢れる場づくり
自然採光や通風を活かした快適な学習環境



学びの立体街道を介した多様な『学び場の連なり』

様々な学びの場が
学びの立体街道に連なる計画



『夢に向かい学ぼうとする子どもを育てる学校』
一郷土愛や創造力を醸成し、町の将来を担う子どもをはぐくむ一

“学びのシンボル”
唐古・鍵遺跡を想起させる物見テラスが
児童を迎え入れるデザイン

“児童のにぎわいをまちに表出”
屋外テラスに児童の学校活動のにぎわいが
まちに滲みだすデザイン

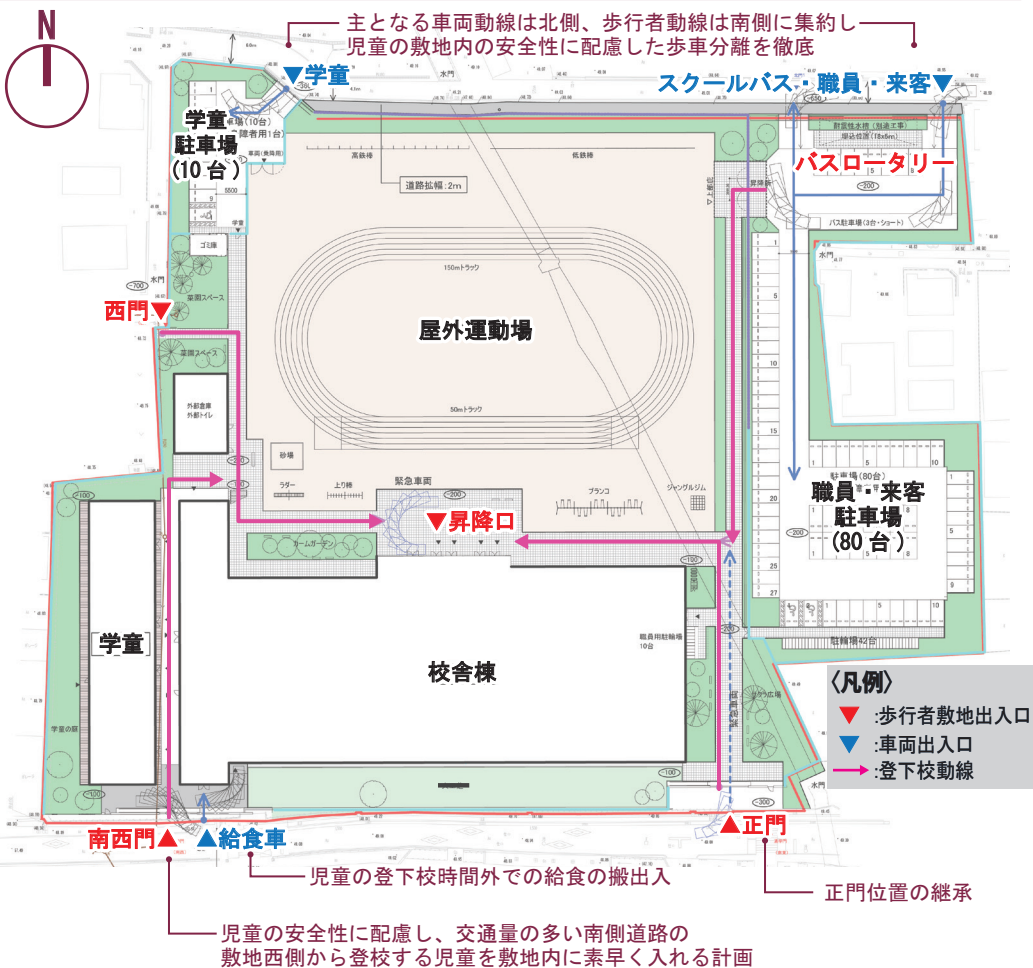
“職員室からのグラウンドへの視線の確保”
屋外運動場や登下校の見守り

“一体性のあるデザイン”
1つ屋根の下で全児童みんなが共に学ぶ
一体性のあるデザイン

“道に連なる水平デザイン”
まちの原風景『街道沿いの町家の風情』
を感じる水平デザイン

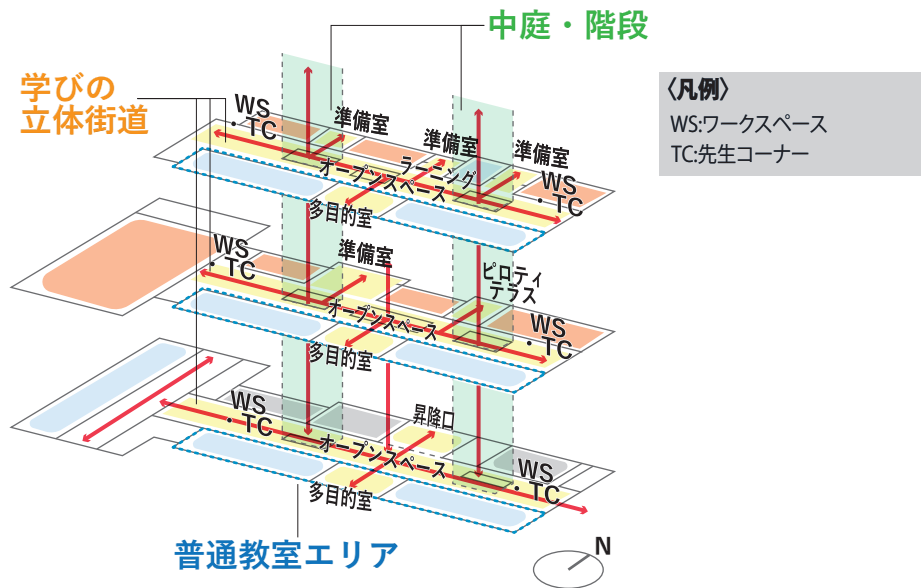
“避難バルコニー”
災害時の安全性を考慮し、避難バルコニーを計画

◆配置計画



◆施設構成

・多様な学び場が連なる学びの立体街道



●気付きと学びが溢れるユビキタスな環境

・教室間を図書やメディア（本・教材等）
を配置したオープンスペースや光庭で
緩やかに3校の児童が日常的に出会い
繋がる学び場の創出

●学年間・異学年交流を促進する学びの街道

・南側に普通教室、北側に特別教室や
図書エリアを一体整備し、南北エリ
ア間を多様な活動が溢れだし、賑わ
う街道のような場として位置付け

『学びの立体街道』

学びの立体街道が上下階のメディア・オープンスペース等をつなぎ
学校全体の学びが連なる計画

◆児童と共に考えるプロセス_児童ワークショップの実施

・新しい校舎への“愛着”・“誇り”の創出

・3校の統合にむけて、統合する各校の児童に未来の学校づくりに参画いただくことで、
新しい校舎への“愛着”や“誇り”を育むワークショップを実施

【2023年度実施】
“理想の学校像”や“今の学校の好きなところ”を考えるワークショップ

・様々な小学校の事例を紹介し、児童の理想の学校像を引き出すワークショップを開催
・新しい学校に引き継ぎたい今の学校の気に入りの場所、好きな行事等の意見を集約

【2024年度実施】
こどもたちの「こんな学校あったらいいな」を形にするワークショップ

●2023 年度実施のワークショップで得られた意見を元にしたワークショップ
・昨年度いただいた“理想の学校像”の意見を元に、それらを形にするワークショップを開催

●AI 生成技術を用いた先進的な取組

・児童からいただく言葉“田原本町への想い”から、生成 AI 技術を用いて、オリジナルの
家具を考案する先進的な取組みに挑戦

2023 年度 開催日時・開催場所	参加児童数	2024 年度 開催日時・開催場所	参加児童数
〈2023 年〉 ・ 11 月 28 日(火)：北小学校（5・6 年） ・ 12 月 4 日(月)：田原本小学校（6 年生） ・ 12 月 15 日(金)：東小学校（5・6 年）	69 名 62 名 18 名	〈2024 年〉 ・ 11 月 26 日(火)：北小学校 ・ 11 月 29 日(金)：田原本小学校① ・ 11 月 29 日(金)：田原本小学校② ・ 12 月 10 日(火)：東小学校	約 200 名 約 280 名 約 280 名 約 60 名
各校の高学年に参加いただきました！	合計 149 名	各校の全学年に参加いただきました！	合計 約 820 名

【ワークショップ開催概要】

◆教職員と共に考えるプロセス

・統合各校の教職員との意見交換会の開催、各諸室ヒアリングの実施

●各諸室の設えを共に考える室カルテの作成

・室内レイアウトや家具、備品、内装仕上げ等をまとめた各諸室の室カルテを元に、各校の教職員の
意見を集約

●学外関係者との意見交換

・学童についてはこども未来課、図書室については町の司書と運営方法や平面計画について
意見交換会を実施

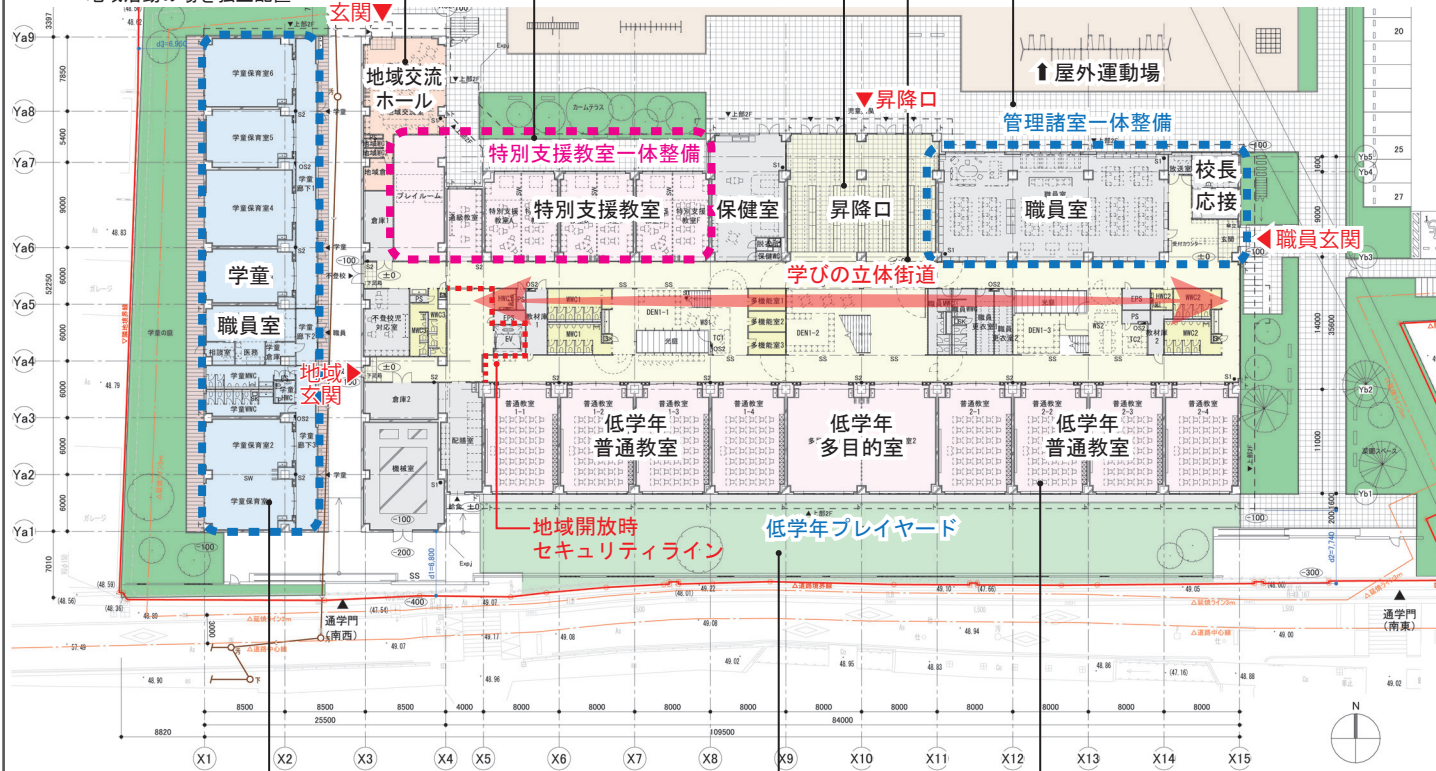
◆ 1 階平面図

特別支援教室・保健室一体整備：
特別支援教室と保健室を近接配置し、
緊急時の迅速な対応が可能

地域交流ホール：
地域活動の場を独立配置

昇降口：
屋外運動場に面した配置

学びの立体街道：
施設中央に児童の学びが広がる学びの立体街道を配置
管理諸室：
グラウンドや児童の登下校を見渡せる配置



学童：
学校機能と分離し、学童を独立配置
円滑な運営が可能な計画

低学年プレイヤード：
運動場での高学年との体格差に配慮し
低学年専用のプレイヤードを教室前に計画

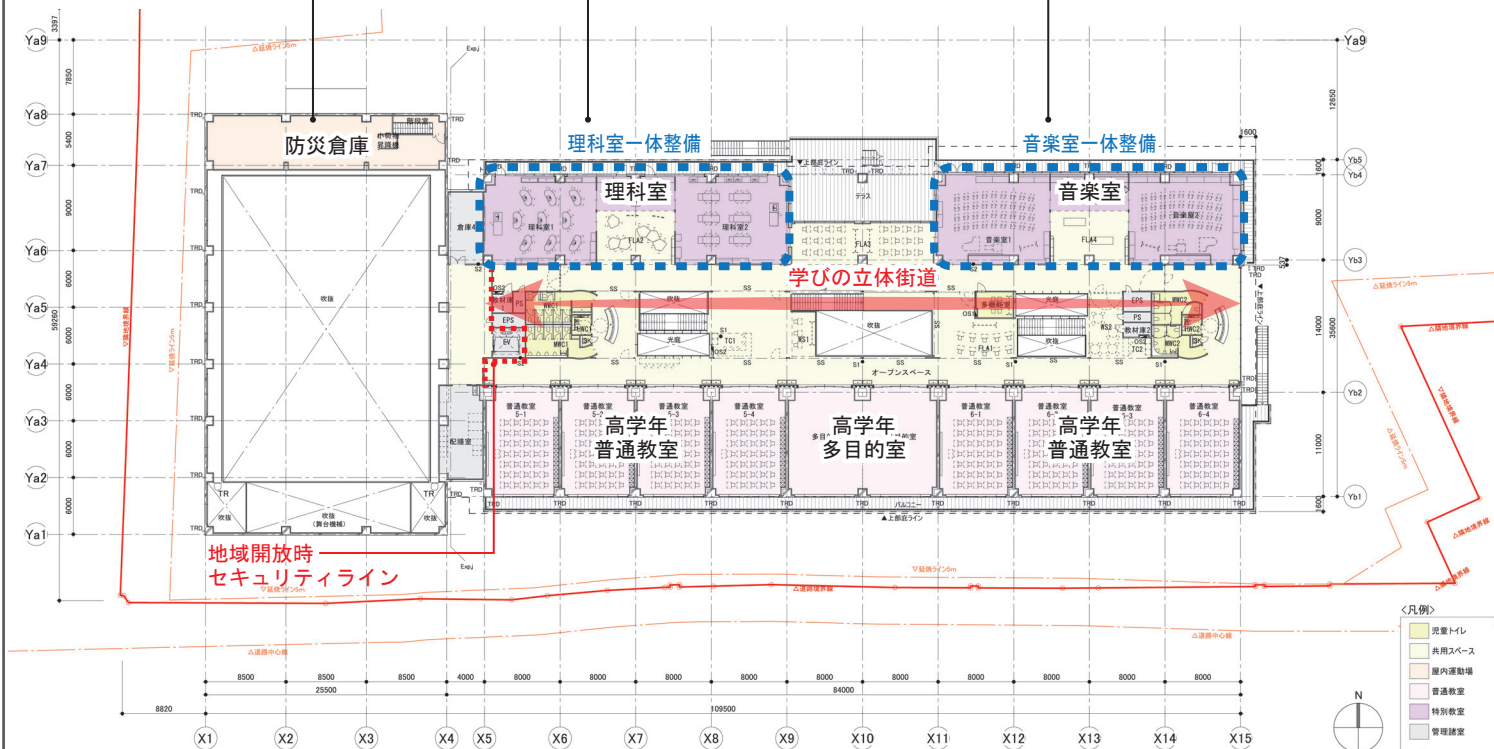
南側教室配置：
快適な学習環境を整備

◆ 3 階平面図

防災倉庫：
ゆとりのある防災倉庫を計画

理科室：
授業数の多い理科室は2室設け一体に整備
理科専用のオープンスペースを計画

音楽室：
授業数の多い音楽室は2室設け一体に整備
音楽専用のオープンスペースを計画

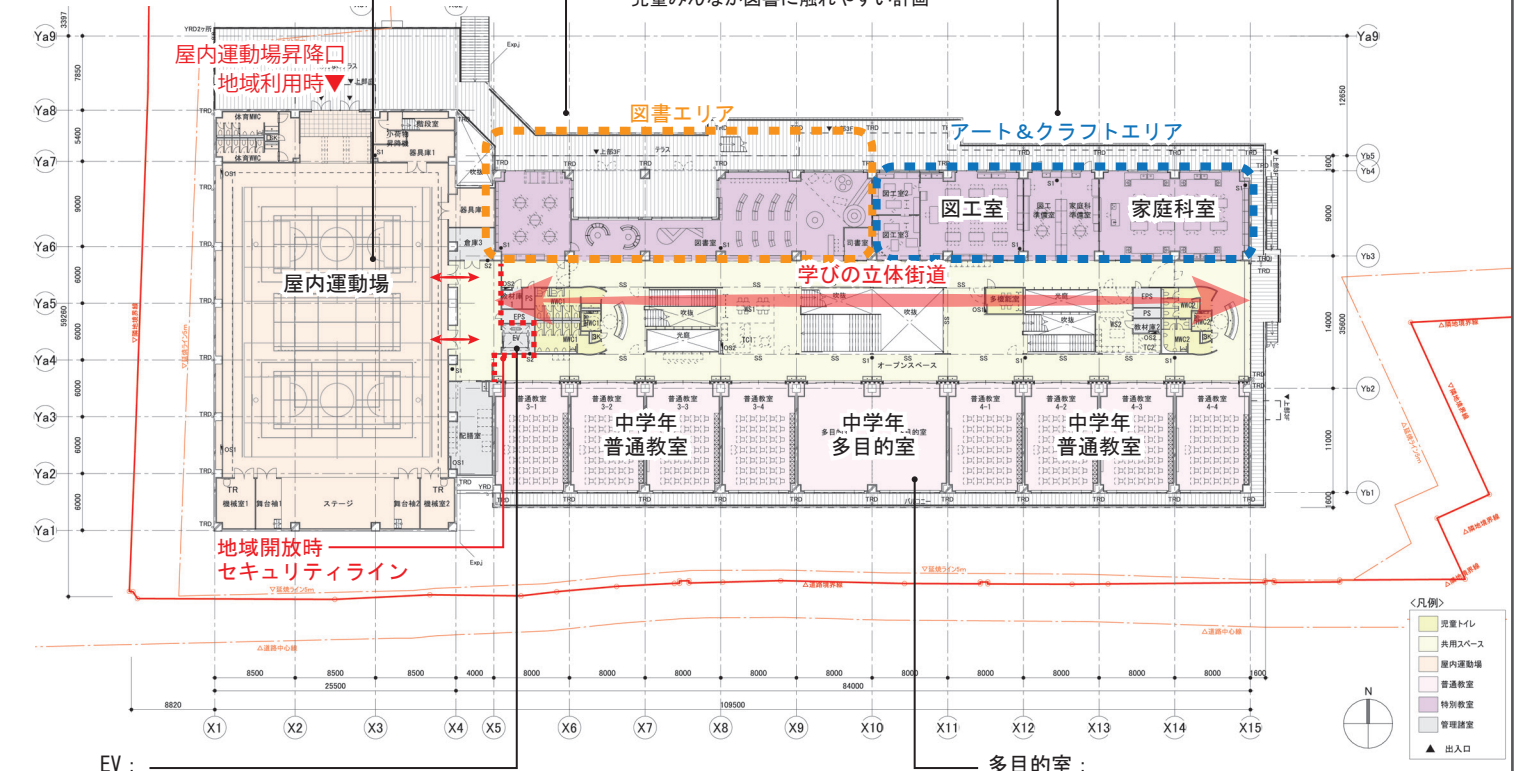


◆ 2 階平面図

屋内運動場：
施設のコンパクト化と災害対策として
2階に屋内運動場を配置

図書エリア：
大階段を上がった先の施設中央 (2 階) に
図書エリアを配置
児童みんなが図書に触れやすい計画

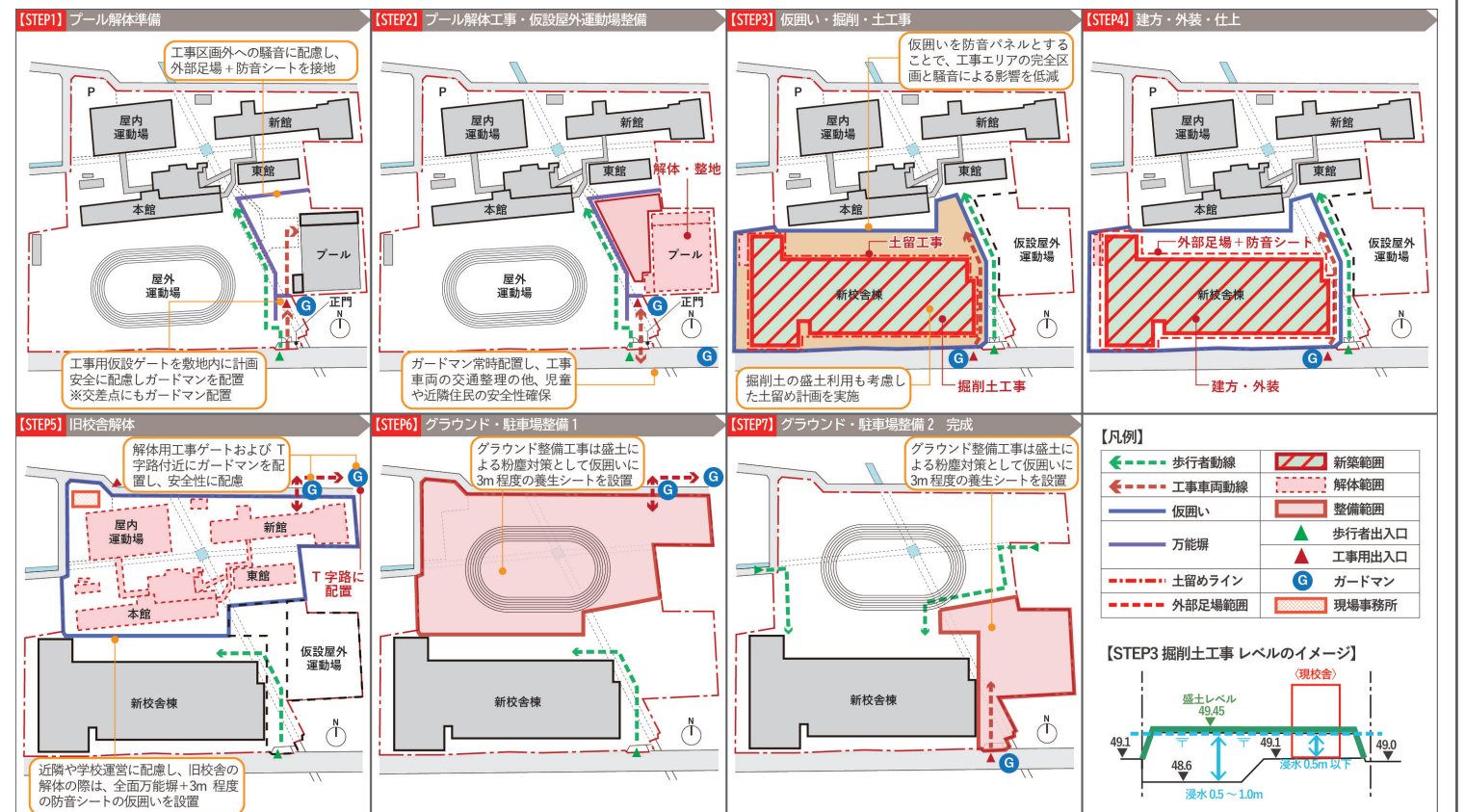
アート&クラフトエリア：
ものづくりの教科を一体整備し、
教科横断的な学びの場を創出



EV：
給食の搬出入や屋内運動場への物資搬出入に利用
屋内運動場の地域利用時にも利用可能なセキュリティ計画

多目的室：
各階の中央に多目的室2室を配置
少人数教室や更衣室利用、
2室一体利用による学年集会利用等
柔軟性のある計画

◆工事 STEP 図



※今後の詳細検討の中で内容を変更する可能性があります。